地域版　行動計画表

期間（ガントチャート見出し）：2020年 ③ 9月 10月 11月 12月／2021年 ④ 1月 2月 3月 ① 4月 5月 6月 ② 7月 8月 9月 ③ 10月 11月 12月／2022年 ④ 1月 2月 3月 ① 4月 5月 6月 ② 7月 8月 9月 ③ 10月 11月 12月／2023年 ④ 1月 2月 3月 ① 4月 5月 6月 ② 7月 8月 9月 ③ 10月 11月 12月／2024年 ④ 1月 2月 3月 ① 4月 5月 6月 ② 7月 8月 9月 ③ 10月 11月 12月／2025年 ④ 1月 2月 3月 ① 4月 5月 6月 ② 7月 8月 9月 ③ 10月 11月 12月／2026年 ④ 1月 2月 3月

TCP策定チーム：外部の専門家等の意見を踏まえた、感染症類型別の予防的理学療法の提供の指針を策定する。

	優先度	理学療法士の新たな役割の提案			実現のステップ	成果物
協会・学会主導	★★★★★	**【新たな取り組み 1】指定感染症類型ごとのTCP(Therapy Continuing Plan)の策定と実践**	指定感染症類型ごとのTCP(Therapy Continuing Plan)	1	指定感染症類型の確認(外部の専門家からの意見聴取等)	
				2	指定感染症類型TCP検討チーム（委員会）立ち上げ　方針の確認	＊3
				3	指定感染症類型による予防的理学療法の策定	＊5
				4	指定感染症類型毎に必要な物品確認	
				5	各都道府県士会に担当者を配置	
				6	人材教育プログラム策定	
				7	人材教育プログラム提供開始	
			人材登録	1	人材のマッチングアプリ等の情報収集	
				2	人材のマッチングアプリの開発や企業との連携等の検討	＊4
				3	人材のマッチングアプリを活用した登録システムの運営開始	

ヘルスコミュニケーターチーム：地域と医療をつなぐ橋渡し役や地域住民と伴走して地域を考えていく、新たな理学療法士像の構築と育成の体制構築を行う。

	優先度	理学療法士の新たな役割の提案		実現のステップ	成果物
協会・学会主導	★★★★☆	**【新たな取り組み 4】ヘルスコミュニケーター育成**	1	ヘルスコミュニケーター養成チーム立ち上げ	
			2	ヘルスコミュニケーター養成プログラム構成検討	
			3	ヘルスコミュニケーター養成プログラム　マニュアル作成（イーラーニングの作成）	＊6
			4	ヘルスコミュニケーター養成プログラム開始	

ICTコミュニケーターチーム：現場の実践者を中心として、ICTを活用した予防的理学療法の提供及び地域ケア会議や地域包括ケアシステムの構築に向けた工程の策定及び実践を進め、積み上げた実績を基に新たな理学療法提供の方法を協会に提案する。

	優先度	理学療法士の新たな役割の提案				実現のステップ	成果物
会員主導	★★★★☆	ICTコミュニケーターの選定			1	ICTコミュニケーターの選出(ICTを活用している実践者の方を学会等でリクルート)	
					2	ICT活用の課題担当チーム分け(オンライン会議システムの活用・アプリケーションの活用・ITとのハイブリット(病院通所・通いの場)・SNTを利用した)	
					3	ICTコミュニケーターを中心として、現場の理学療法士とのブレスト	＊4
					4	ブレストした内容を基に、実現のステップを設定	＊4
	★★★☆☆	**【新たな取り組み 2】予防的理学療法のICTへの置き換えの推進**	オンライン会議システムの活用	ICTコミュニケーターの各課題担当チームの検討により想定される実現のステップの例（内容はブレストにより変化する）	1	オンライン会議システムの構築（病院の体制整備）	
					2	オンライン会議システムの構築（患者や利用者の準備）	＊8
					3	オンライン会議システムを用いた実践（すでに環境の整っている患者や利用者から開始）	
			アプリケーションの活用		1	活動量計測アプリケーションの活用検討	
					2	活動量計測アプリケーションの実装	
					3	身体機能評価アプリケーション開発	＊15
					4	身体機能評価アプリケーション実装	
					5	住環境評価アプリケーション開発	＊16
					6	住環境評価アプリケーション実装	
	★★★☆☆	**【新たな取り組み 3】「ITと訪問」、「外来と訪問」などハイブリッドな予防リハ予防的理学療法体制の構築**	病院(外来)、通所、訪問とIT活用		1	ハイブリッド予防理学療法（外来✕訪問、外来✕ICT、通所✕訪問、通所✕ICT、訪問✕ICT）好事例の収集	＊6
					2	ハイブリッド予防理学療法（外来✕訪問、外来✕ICT、通所✕訪問、通所✕ICT、訪問✕ICT）好事例の発信	
					3	対面×対面(外来✕訪問、通所✕訪問)対応のためのマニュアル作成	＊12
					4	対面×対面(外来✕訪問、通所✕訪問)の実装	
					5	対面✕ICTの対応マニュアルの作成(患者、住民用　ICTの活用の手引き)	＊17
					6	対面✕ICTの対応マニュアルの作成(支援者用　ICTを活用した支援の手引き)	＊18
					7	対面✕ICTのモデル事業の実施	＊19
					8	対面✕ICTの実装	
			通いの場とIT活用		1	通いの場グループが用いるコミュニケーションアプリの検討	
					2	通いの場グループ間のコミュニケーションに用いるアプリの検討	
					3	通いの場グループへのアプリ活用マニュアルの作成	＊10
					4	通いの場グループにおけるアプリ活用の実装	
					5	通いの場オンライン支援の実施方法の検討	
					6	通いの場オンライン支援のリハーサル・修正	
					7	通いの場オンライン支援のノウハウ資料作成	＊11
					8	通いの場オンライン支援のチラシ作成	＊13
					9	通いの場のオンライン支援の実装	
	★★★☆☆	**【新たな取り組み 5】ソーシャル・ネットワーキングテクノロジー（SNT）を利用した地域包括ケアシステムの構築**	関係機関との協議		1	各関係機関とのSNTを利用した地域包括ケアシステム構築についての協議	
			パイロット事業		2	SNTコミュニケーションツール活用した地域ケア会議のパイロットの自治体の選定（複数自治体）	
					3	SNTコミュニケーションツール活用した地域ケア会議のパイロットの実施（複数自治体）	＊7
			コミュニケーションツールを活用した事業		4	SNTコミュニケーションツール活用した事業の検討	＊9
					5	SNTコミュニケーションツール活用した事業の実施	
					6	SNTコミュニケーションツールを用いた事例の収集	＊14
					7	SNTコミュニケーションツールを用いた事例の発信	

成果物と発行予定時期

	成果物の内容	発行時期(予定)
＊1	指定感染症類型TCP検討チーム（委員会）推進計画	2022年3月末
＊2	人材マッチングアプリケーション(開発の場合) 連携企業との運用計画及び契約(企業との連携の場合)	2022年3月末
＊3	ヘルスコミュニケーター養成プログラムのマニュアル、e-learning教材	2022年3月末
＊4	ICTについての課題解決と目的の実現のステップ	2022年3月末
＊5	指定感染症類型による予防的理学療法のガイドライン	2023年3月末
＊6	ハイブリッド予防理学療法の事例集	2023年3月末
＊7	SNTコミュニケーションツール活用した地域ケア会議のパイロットの実施報告書	2023年3月末
＊8	患者や利用者が使用するオンライン会議システム活用マニュアル	2023年9月末
＊9	SNTコミュニケーションツール活用した事業計画	2023年9月末
＊10	通いの場グループが使用するアプリ活用マニュアル	2023年12月末
＊11	通いの場を支援する理学療法士のための支援の手引き	2023年12月末
＊12	対面×対面(外来✕訪問、通所✕訪問)対応のためのマニュアル作成	2024年3月末
＊13	通いの場オンライン支援のチラシ等の広報媒体	2024年3月末
＊14	SNTコミュニケーションツール活用した事例集	2024年3月末
＊15	身体機能評価アプリケーション	2024年9月末
＊16	住環境評価アプリケーション	2024年9月末
＊17	対面✕ICTの対応マニュアルの作成(患者、住民用　ICTの活用の手引き)	2024年9月末
＊18	対面✕ICTの対応マニュアルの作成(支援者用　ICTを活用した支援の手引き)	2025年3月末
＊19	対面✕ICTのモデル事業の実施報告書	2025年9月末